

短期給付事業からのお知らせ

短期給付事業は、医療費を賄う経理で、組合員皆様の掛金と地方公共団体である所属所からの負担金で運営されている経理です。平成26年4月から9月までの上半期の収支状況から見た下半期の見込みと、来年度の変更等についてお知らせいたします。

収 入 掛金・負担金収入は、ほぼ予定どおりの収入が見込まれております。

支 出 保健給付では家族療養の給付と家族の薬剤支出が増加傾向にあり、今後のインフルエンザの流行などによる医療費の増加が懸念されます。

平成26年度の決算見込みと標準報酬制への移行及び後期高齢者支援金の計算方法の変更が予定されている平成27年度の予算編成については、組合会議員による慎重な審議が必要になると思われます。

組合員の皆様には短期給付財政についてご理解いただき、インフルエンザ予防接種助成、人間ドック助成等により健康の保持増進と、ジェネリック医薬品への移行等による医療費の抑制など医療費適正化対策事業に引き続きご協力をお願いいたします。

